

青森県ハタハタ漁の H24 年漁期 (H24 年 12 月～) の見通し ～2 歳魚主体に 600 トン程度と推定～

概要

1. 青森県のハタハタ漁獲量は直近 5 ヶ年 (H19～H23 年) では 149 トン～1,363 トンと年変動が大きい。
2. 本県で漁獲対象となるハタハタは秋田県沖を中心とする資源であり、青森県と秋田県の漁獲動向は似通っている (図 1)。
3. 秋田県では、今期の漁獲対象資源を 1、2 歳魚主体で 6,800 トンと推定している。(出典:ハタハタ資源対策協議会資料(秋田県水産振興センター))
4. 秋田県が推定した H20 年～H23 年の漁獲対象資源量と本県漁獲量との関係式を用いて今期の漁況予測を行った結果、今期の漁況は 2 歳魚を主体に前年を上回る 600 トン程度と試算された (図 2)。

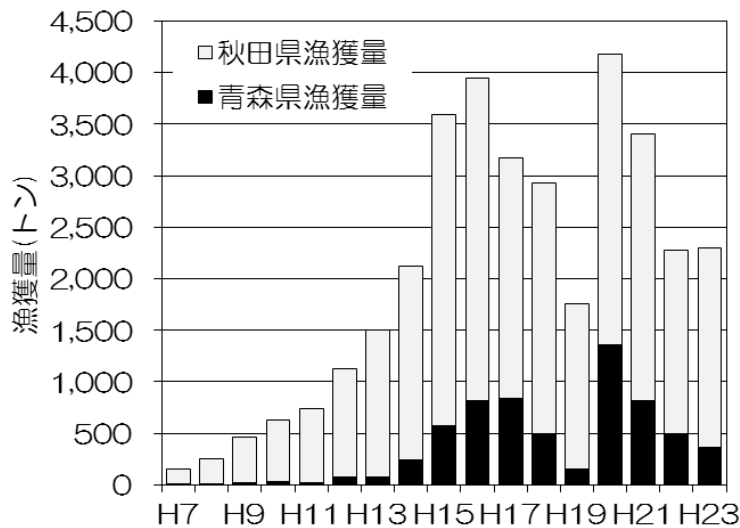


図 1 青森県と秋田県のハタハタ漁獲量 (水総研調べ)

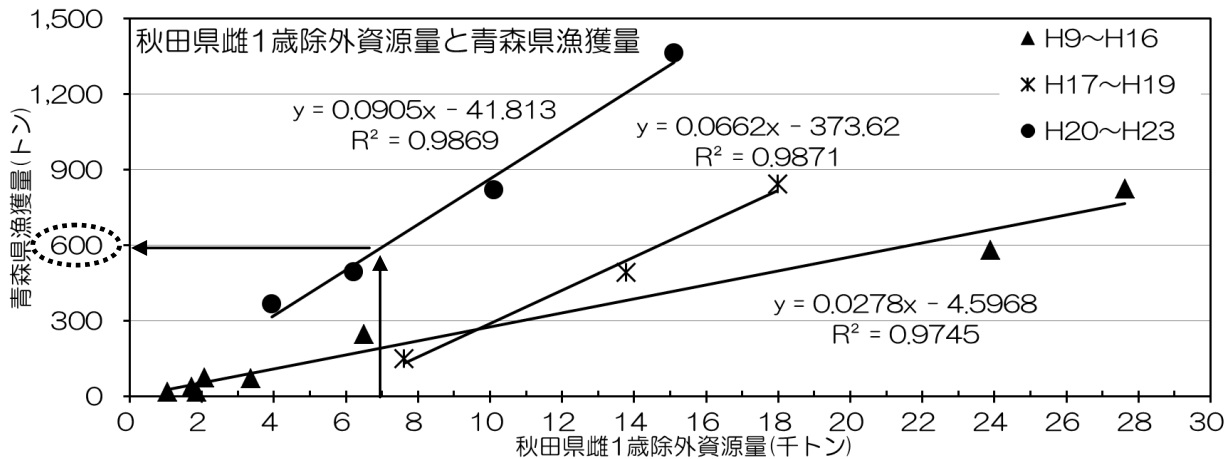


図 3 秋田県の推定資源量 (雌 1 歳を除く) と青森県の漁獲量との関係

※予測の概要は 11 月 21 日発行のウオダス No. 1789 にも掲載されています。